

I 学校経営

1 学校経営方針

[1] 学校教育目標

- よく考え、自ら学ぶ子（知）
- 明るく、心豊かな子（徳）
- たくましく生きぬく子（体）

[2] 本校児童の育成方針

- 豊かな心、健やかな体を育み、生きて働く学力を身につけさせる
- 自分の将来に向かって、夢と志を抱く子どもを育成する
- 教職員・保護者・地域が一体となり、協同して子どもたち一人一人の個性を育む

[3] 本校教育の基本方針

- 学校の使命である子どもたちの学習権を保障するため、「確かな学力の向上」を重点として、「知」「徳」「体」のバランスのとれた教育活動を行う。
- へき地・複式校という環境のなか、少人数のよさを生かし、ともに学び合い、ひびき合い、高め合う授業を通して、将来に生きて働く力を育成する。
- やんばる、安波区の自然・環境を生かし、保護者・地域・教職員が一体となって学校を創りあげていくという意識を大切にする。

[4] 本校教育の経営方針

- (1) めざす学校像・・・ともに学び合い、ひびきあい、高めあう学校
 - 真に安波小学校の子どものためになり、保護者や地域の期待に応えられる学校
 - 子ども・教師・保護者・地域が連携して子ども達の間力を高めていく学校
 - 異年齢の子ども達が兄弟姉妹的な役割を持ち、温かみと一体感のある学校
 - 各職員がそれぞれの同僚性を発揮し合い、学校運営に参画する学校
 - 学習環境が整備され、清掃などの日常活動を通して、清潔感のある学校

- (2) めざす子ども像・・・自己の夢に向かって、心豊かに成長できる子
- 自分の良さを知り、自信をもって挑戦できる子
 - 進んでコミュニケーションをとり、助け合い、学び合いのできる子
 - お互いのちがいを認め、互いを思いやり、人の痛みがわかり、気遣いができる、などやさしさを行動化できる子
 - 時間の大切さがわかり、時間を守ることができる子
 - 自ら主体的に判断し、積極的に活動する中で、節度のある行動ができる子
 - 目標をもって、その実現に向けて最後までがんばりぬくとともに、失敗のなかからも這い上がる努力をする子
 - 健康や安全に気をつけて生活し、体力の向上に努める子
- (3) めざす授業像・・・互いの意見を聴き合うなかで、探求的・創造的な授業
- 言語による表現活動を大切し、表現意欲を引き出す授業
 - 一人ひとりのよさを引き出し、個に応じた指導を大切にする授業
 - 基礎的・基本的な内容を大切にしながら発展的な内容にも対応できる授業
 - 教職員の力量や教科の専門性が生かされた視野の広い授業
- (4) めざす教師像・・・豊かな人間性を持ち、専門性の向上に務める教師
- 課題を明確に持ち、日常的な同僚性を構築するなかで、授業改善に努める教師
 - 教育に対する使命感をもち、子どもに対する愛情をもって指導にあたる教師
 - 保護者や地域と積極的に関わり、信頼される教師
 - 学校運営への参画意識を持ち、日々の創意工夫・改善に努める教師

[5] 本校教育の実践方針

- (1) 子どもの将来を見据えて、今何をすべきか考える
- ①子どもの強み（よさ）を肯定的に評価し、子どもの自己効力感、意欲を高める。
 - ②カウンセリングマインドを身に付け、心に響く指導、信頼と納得の指導を行う。
 - ③ルールやマナーの指導を通して、社会に出て通用する子どもを育てる。
 - ④子どもは発達段階にあるという認識を持ち、失敗からも学ばせる
 - ⑤子どもと保護者の信頼関係のもとに、時には厳しく指導する事も大切である。
 - ⑥責任ある社会の一員となるための基盤づくりを小学校で行う
 - ⑦子供の将来のために、基礎・基本は確実に身に着けさせる。
 - ⑧最終的に子どもが生涯に渡って必要な学び方を身に付けさせることが大切

(2) 教職員の意識改革と資質の向上を図る。

- ①日常的な授業改善の一環として授業を公開し合い、共に学び合う中で同僚性を高める。
- ②授業後に行われる検討会では授業の巧拙や教材の検討よりも子どもの学びの視点に立って、建設的な意見を出し合う。
- ③保護者や地域に積極的に授業を公開するとともに、読み聞かせや地域学習、やんばるの良さを生かした体験活動など、地域の人材を活用する。
- ④校内研修に十分な時間を確保するため、校務分掌や会議などを精選し、組織的な学校運営により、効率的・効果的な教育活動を推進する。
- ⑤少人数・複式のよさを生かした授業や安田小学校との集合学習など本校の課題や強みを生かした校内研修を展開する。
- ⑥自己課題克服に向けたテーマを設定し1人授業研究にも挑戦する。

(3) 学ぶ場にふさわしい教育環境づくりを推進する。

- ①季節の花で彩られる、美しい学校づくりを行う。
- ②児童の作品、学習資料、掲示板の活用（学校保健・図書室掲示、安波っ子ニュース）など、児童の意欲や豊かな心を育てる掲示を工夫する。
- ③ゴミの落ちていない清潔感のある学校づくり（朝の自主清掃の継続）を推進する。

(4) 危機管理意識を徹底する。

- ①学校の安全管理・健康管理・・・安全安心な学習環境と子ども及び職員の心とからだの健康づくり
- ②火災・地震・津波・不審者対策など全職員体制による危機的な状況に対する適切な対応
- ③サービス管理・個人情報管理・・・サービス規律の確保と「公」・「私」を意識した活動
コンプライアンス意識の向上
- ④教育課程管理・会計管理・・・適切な運営と効率的な執行、定期的な点検